----------3月15日----------

※　今週のアウトルック（3/15～3/19）

先週は前半、買い戻しからの円高が進みましたが、後半は再び円安が進みました。株価に先導されるムードが強いものの、今週はレンジブレイクしてさらに円安が進むのか、それともレンジブレイクできずに売り買いが交錯するのか、見方が分かれるところだと思います。日経平均も3月に入ってからの急上昇分を支えるには少し材料不足の感じがします。日経平均の調整に合わせて、クロス円の利益確定売りが再び円安を阻止する可能性が少し高いようにも思います、

ドル円は91円から92円あたりの壁が少し厚いように思います。ここを突破するにはもう少し時間がかかりそうです。時期的にもまだ本格的な円安になるには少し早い気がします。
ドル円の予想レンジは89円から91.5円です。

ユーロ円は125円あたりの壁に阻まれている様子があります。
ギリシャ問題は収まりつつあるとの見方もあるようですが、まだまだ予断を許さない状況にあることには変わりがないように思います。大きなつまずきが報道されれば、一気に売り浴びせという可能性も考慮しておく必要があるように思います。また株価上昇によるリスク志向の状況も、さらに進むには少し材料不足の感じがあります。こちらも今週は125円をブレイクできずにレンジを形成する可能性が少し高いように思います。
予想レンジは122円から125円です。

ポンド円も状況は落ち着きを取り戻しつつあるように思いますが、140円を超えるにはまだ材料不足なのかもしれません。
予想レンジは135円から139円です。

全般的に今週は売り買いが交錯して、あまり広くないレンジを形成してしまうのではないかと考えています。また、3月後半から大きな動きが出てくるのではないかとも考えています。

＊免責事項＊
当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。